

名古屋工業大学 女性研究者研究活動支援事業（一般型）
中間報告シンポジウム

工学系女性研究者を

いかにして増やすか、

取組事例の紹介と課題



日時

10/28 水

15:00-17:30 [14:30-開場]

基調講演 15:30-16:25

工学系女子学生を増やし、女性エンジニアを育てよう！
～日本大学のキャリアウェイモデル～

講演者 / 野呂知加子 氏 日本大学生産工学部教授

パネリスト 16:30-17:30

江 龍 修 名古屋工業大学大学院教授・副学長

河合 恒一 氏 株式会社 環境アセスメントセンター 代表取締役

山和紀久子 氏 トヨタ自動車株式会社 グローバルデザイン企画部 主幹

会場

名古屋工業大学
4号館 1階ホール

お問い合わせ先

名古屋工業大学男女共同参画推進センター
〒466-8555 愛知県名古屋市昭和区御器所町

▶ TEL/FAX 052-735-5121

▶ E-mail danjokyodo@adm.nitech.ac.jp

▶ URL <http://www.nitech.ac.jp/gender/>

主催



国立大学法人

名古屋工業大学

入場無料・申込不要

プログラム

司会・進行 藤岡伸子 名古屋工業大学 学長特別補佐
男女共同参画推進センター長

アクセス / 地図



JR東海 中央線 鶴舞駅下(名大病院口から東へ約400m)
地下鉄 鶴舞線 鶴舞駅下車(④番出口から東へ約500m)
桜通線 吹上駅下車(⑤番出口から西へ約900m)

- 15:00 - 15:05 **開会挨拶** 鵜飼裕之 名古屋工業大学学長
- 15:05 - 15:15 **「第一回女性が拓く工学の未来賞」受賞者研究紹介**
小幡亜希子 名古屋工業大学大学院准教授
- 15:15 - 15:30 **本学女性研究者研究活動支援事業進捗報告**
乙部由子 名古屋工業大学男女共同参画推進センター 統括コーディネーター
- 15:30 - 16:25 **基調講演** 55分(質疑10分)
「工学系女子をふやし、女性エンジニアを育てよう！」
~日本大学のキャリアウェイモデル~
講演者/ 野呂知加子氏 日本大学生産工学部教授
- 休憩(5分)
- 16:30 - 17:30 **パネルディスカッション** 60分(質疑10分)
司会/ 増田理子 名古屋工業大学大学院准教授 男女共同参画推進センター協力教員
パネリスト/ 江龍修 名古屋工業大学大学院教授・副学長
河合恒一氏 株式会社環境アセスメントセンター 代表取締役
山和紀久子氏 トヨタ自動車株式会社 グローバルデザイン企画部 主幹
- 17:30 - **閉会挨拶** 湯地昭夫 名古屋工業大学理事

基調講演



野呂知加子氏 日本大学生産工学部教授 専門分野 生命科学、発生生物学、分子細胞生物学

1979年千葉大学理学部生物学科卒業後、1984年京都大学大学院理学研究科・生物物理学専攻(理学博士)修了。1988年JST ERATO古沢発生遺伝子プロジェクト・研究員、1991年英国ケンブリッジ大学・訪問研究員、1993年JSTさきがけ研究21「細胞と情報」領域・研究員を経て、2000年理化学研究所バイオリソースセンター・前任技師(研究職)。2005年日本大学大学院総合科学研究科・生命科学専攻・准教授。2012年日本大学・教授2013年日本大学大学院生産工学研究科応用分子化学専攻担当(現在)(医学部細胞再生移植医学講座兼担当)。

パネリスト



江龍修 名古屋工業大学大学院教授・副学長

筑波大学大学院工学研究科博士課程物質工学専攻修了工学博士。専門は電子物性工学。物質を原子レベルで制御する独自技術を確立し、圧倒的な半導体加工技術や単結晶材料の開発力を有する。研究開発だけに留まらず、シリコン・カーバイド(SiC)の表面加工技術を駆使した大学発ベンチャー「SiC ツールズ LLC」の設立に参画。同社 CTO(技術開発最高責任者)を務める。主な受賞歴は、財団法人永井科学技術財団第20回学術賞(平成14年)、文部科学大臣賞(平成24年)など。



河合恒一氏 株式会社環境アセスメントセンター 代表取締役

1990年入社、企画部長、管理部長を経て、現職。東海、北陸地域で、主に官公庁発注の環境情報コンサルタント業務を通じて地域の社会益創出に取組み、女性技術者のライフイベントと仕事の両立を積極的にはかる。バブル期以降の自社の経営再建を女性リーダーらの成長とともに果たした記録等を「ダイバーシティ、当社からの視界(2005-2015)」として報告予定。現在は、経済同友会静岡協議会で、「ひと委員会(女性と若者活躍推進)」に参画し、地方創生に取り組む。1966年新潟生まれ。



山和紀久子氏 トヨタ自動車株式会社 グローバルデザイン企画部 主幹

1990年筑波大学生産デザイン専攻卒業後、トヨタ自動車入社。1991年東京デザインセンター配属、1993年本社デザイン部異動。新コンセプト車・商品ラインアップ戦略業務を経て、育休復帰後、デザインブランド戦略策定業務に従事、トヨタ・レクサスデザインフィロソフィを策定。以後、その車両開発展開から、現在はデザインPR業務に従事。2013年より自動車技術会女性技術者の会 推進委員会トヨタ代表幹事。